

平時・非常時の一体的支援

地震・津波対策事業とあわせて災害支援協定の締結を行うなど、ハード・ソフト、平時・非常時を一体的に支援することにより効果的な災害対策を実現します。

ハード・ソフト一体的支援 (平時支援)

＜ハード対策＞
重要施設の耐震設計・
耐震対策工事支援



＜ソフト対策＞
BCP策定支援 等



耐震鉄骨ブレース補強



防水扉の設置

災害支援 (非常時支援)

＜災害支援協定＞



災害支援協定締結状況
283団体
(令和5年10月末時点)
協定締結により、災害支援
の活動を迅速に解することが
できます

＜災害支援状況＞

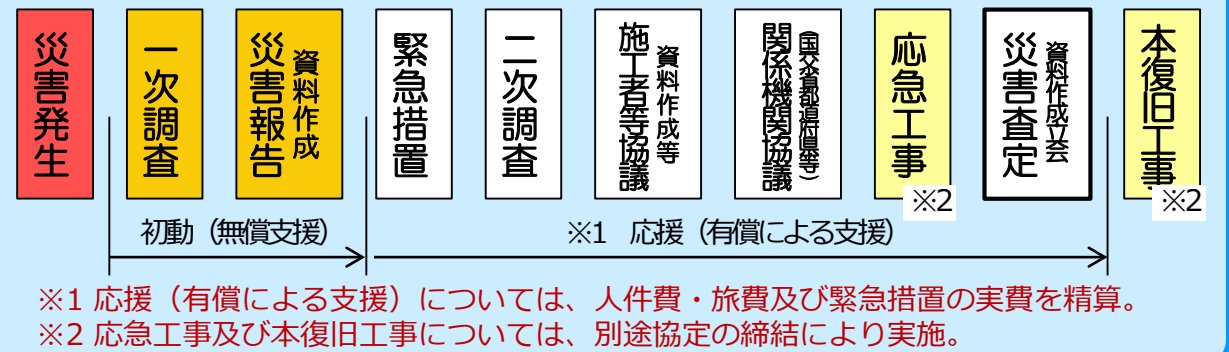


電気設備の調査



浸水深さと機能停止の関係を調査

災害支援協定による災害復旧支援フロー



JSの災害支援実績

※H7.1月以降

発生年月	災害名等	被災団体等	発生年月	災害名等	被災団体等
令和5年9月	台風13号に伴う豪雨	千葉県茂原市	平成23年7月	落雷	佐賀県吉野ヶ里町
令和5年7月	集中豪雨	秋田県秋田市	平成23年3月	東日本大震災	岩手県、宮城県、福島県、茨城県内団体
令和5年7月	集中豪雨	山口県美祿市、石川県津幡町	平成21年8月	台風9号に伴う豪雨	兵庫県佐用町、岡山県美作市
令和4年9月	台風14号に伴う豪雨	宮崎県諸塚村、宮崎県都城	平成20年6月	岩手・宮城県内陸地震	宮城県栗原市
令和4年8月	集中豪雨	青森県鯉ヶ沢町、山形県小国町、新潟県村上	平成19年9月	東北地方北部集中豪雨	秋田県北秋田市
令和2年8月	落雷	高知県安芸市	平成19年8月	石川県集中豪雨	石川県金沢市
令和2年7月	令和2年7月豪雨	熊本県人吉市、福岡県大牟田市、山形県大蔵村	平成19年7月	新潟県中越地震	新潟県柏崎市他
令和2年5月	落雷	北海道美瑛町	平成19年7月	台風4号	鹿児島県知名町
令和元年10月	東日本台風等に伴う豪雨	岩手県、宮城県、長野県、千葉県内団体	平成19年3月	能登半島地震	石川県輪島市
平成30年9月	平成30年北海道胆振東部地震	北海道安平町、むかわ町	平成18年7月	梅雨前線による豪雨	熊本県山鹿市
平成30年7月	台風12号に伴う豪雨	静岡県熱海市	平成18年7月	長野県集中豪雨	長野県松本市
平成30年7月	平成30年7月豪雨	岡山県高梁市・総社市・矢掛町、広島県三原市・安芸高田市	平成17年12月	落雷	石川県白山市
平成29年10月	台風21号に伴う豪雨	奈良県三郷町	平成17年9月	台風14号	宮崎県宮崎市、諸塚村
平成29年9月	台風18号に伴う豪雨	大分県臼杵市	平成17年8月	宮城県沖地震	39団体実施調査
平成28年10月	鳥取県中部の地震	鳥取県北栄町	平成16年10月	新潟県中越地震	新潟県、十日町市、柏崎市他
平成28年8月	台風10号に伴う豪雨	岩手県宮古市	平成16年10月	台風23号	長野県豊田村
平成28年4月	平成28年(2016年)熊本地震	水俣市、阿蘇市、大津町、益城町、嘉島町	平成16年9月	台風18号	鹿児島県知名町
平成27年9月	関東・東北豪雨	宮城県大崎市	平成16年8月	台風16号	香川県丸亀市
平成26年11月	長野県神城断層地震	長野県白馬村	平成15年9月	十勝沖地震	北海道音別町
平成26年8月	集中豪雨	京都府福知山市	平成15年7月	宮城県北部地震	宮城県矢本町
平成26年7月	集中豪雨	山形県上山市	平成14年9月	高知県集中豪雨	高知県伊予町
平成25年9月	台風18号に伴う豪雨	青森県鯉ヶ沢町、滋賀県(湖南中部)、京都府亀岡市、和歌山県高野町	平成13年6月	富山県豪雨(落雷)	富山県滑川市
平成24年8月	集中豪雨	京都府宇治市	平成12年10月	鳥取県西部地震	鳥取県境港市、米子市、日野町他
平成24年7月	集中豪雨	神奈川県藤沢市	平成12年9月	東海地方の集中豪雨	愛知県西枇杷島町、新川町、東海市、名古屋市中区他
平成24年7月	集中豪雨	熊本県阿蘇市、大分県津井市	平成12年3月	有珠山噴火	北海道洞爺湖町、伊達市他
平成23年9月	台風12号に伴う豪雨	兵庫県多可町、和歌山県田辺市	平成11年7月	諺早集集中豪雨	長崎県諺早市
平成23年8月	集中豪雨	香川県観音寺市	平成10年10月	台風4号接近による豪雨	静岡県他
平成23年7月	集中豪雨	三重県桑名市	平成7年1月	阪神・淡路大震災	兵庫県、神戸市、芦屋市、西宮市他

【令和5年10月末時点】

【B】 令和元年東日本台風関連災害への支援

集中豪雨被害 (令和元年10月)

令和元年東日本台風(台風第19号)及び台風第21号による大雨の影響により、全国的に広い範囲で被害が発生しました。
JSは国土交通省や県、市町村と連携し、要請のあった6県11団体(12施設)に対して延べ480人以上の職員を現地に派遣し支援を実施しています。

＜長野県千曲川流域下水道下流処理区終末処理場(クリーンピア千曲)＞

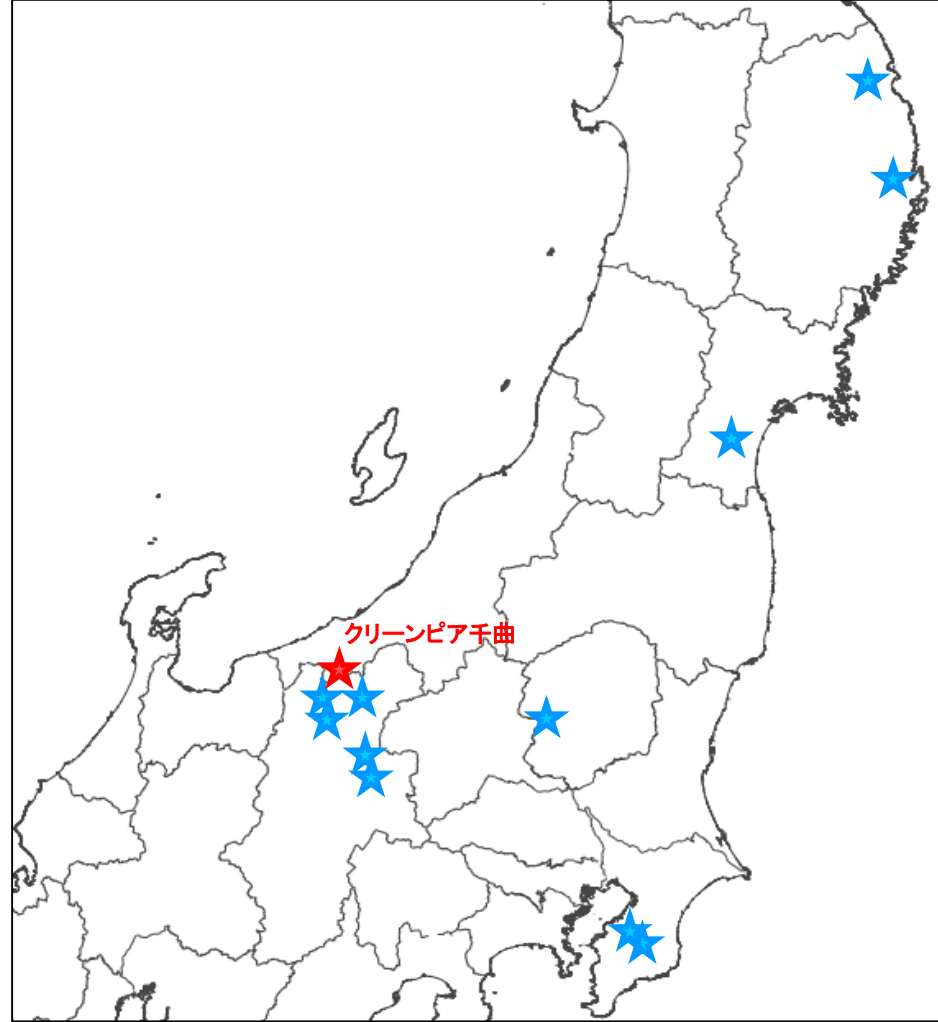
千曲川が決壊したことで2mを超える浸水被害が発生し、地下階と1階に設置されていた機械・電気設備が水没したことにより、機能停止しました。被害が甚大だったことから、段階的に生物処理を再開させ、令和4年3月末に災害復旧事業が完了しました。



浸水状況(航空写真)



管理棟周辺の浸水状況



JS支援施設

【A】 令和2年7月豪雨災害への支援

集中豪雨被害 (令和2年7月)

令和2年7月3日から31日にかけて前線が停滞した影響により、4～7日は九州地方、13～14日は中国地方、26～29日は東北地方を中心に大雨となり、全国的に広い範囲で被害が発生しました。
JSでは国土交通省や県、市町村と連携し、要請のあった3県3団体(9施設)に対して、延べ346人(令和2年9月30日時点)の職員を派遣し支援を実施しています。

＜大牟田市三川ポンプ場＞

3時間降水量約250mmの集中豪雨が
発生し、雨水ポンプ場が浸水したこと
により機能停止しました。
応急復旧した既設ポンプと仮設ポン
プにより揚水機能を確保し、現在も復
旧工事を進めています。



三川ポンプ場の浸水状況

＜人吉市人吉浄水苑＞

球磨川が氾濫したことで2mを超える浸水被害が発生し、地下階と1階に設置されていた機械・電気設備が水没したことにより、機能停止しました。
被害が甚大だったことから、段階的に生物処理を再開させ、現在も復旧工事を進めています。



人吉浄水苑の浸水状況



浸水深の調査状況

【C】 東日本大震災への支援

地震被害 (平成23年3月)

平成23年3月11日14時46分に発生した地震とそれに伴う津波により、下水道施設の土木・建築構造物が破壊され、機械・電気設備が冠水、流出するなど処理機能に甚大な被害を受けました。
JSでは、発災当日の夕方に「東北地方太平洋沖地震対策本部」を設置し、翌日には先遣調査隊を派遣するなど迅速な対応を開始。地震発生から12年目を迎える今も積極的な支援を継続しています。

＜放射性物質を含む下水汚泥の対策＞

福島第一原子力発電所の事故発生後、福島県を中心に下水汚泥から放射性物質が検出され、下水汚泥の場外への搬出が困難となる事態が生じました。
JSは、これらの下水汚泥の減容化等に関する支援を実施し、平成31年3月に全ての支援が完了しました。



福島市堀河町終末処理場
下水汚泥乾燥施設

＜地盤沈下対策【雨水対策】＞

宮城県石巻市、岩沼市、多賀城市、松島町、東松島市では津波被害に加え、地震動により広域での地盤沈下が発生。
JSは各自治体からの委託要請を受け、雨水対策事業を支援しています。



岩沼市二野倉第2排水ポンプ場 建設工事状況

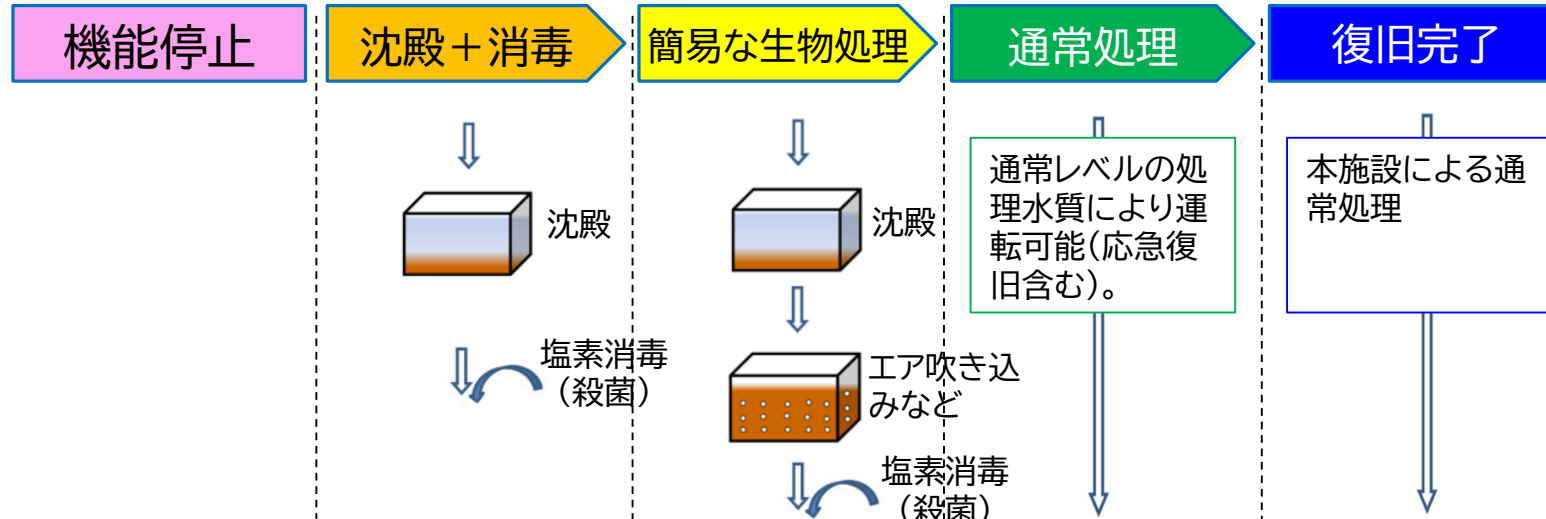
＜仙台市南蒲生浄化センター【復旧事業】＞

津波等により甚大な被害を受けた仙台市南蒲生浄化センター(仙台市民の約70%の下水を処理する40万㎡の処理場)を、着手後3年間で再建しました。



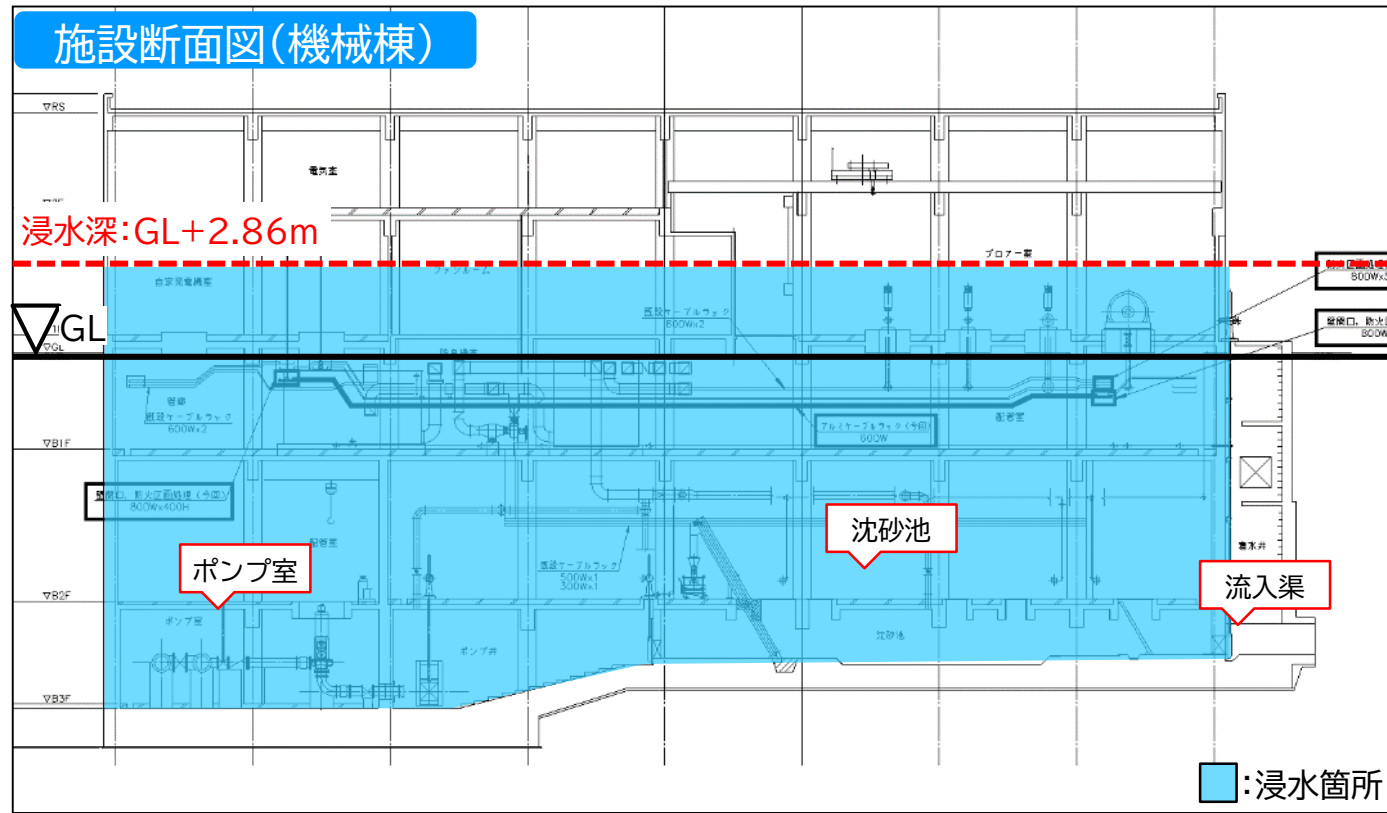
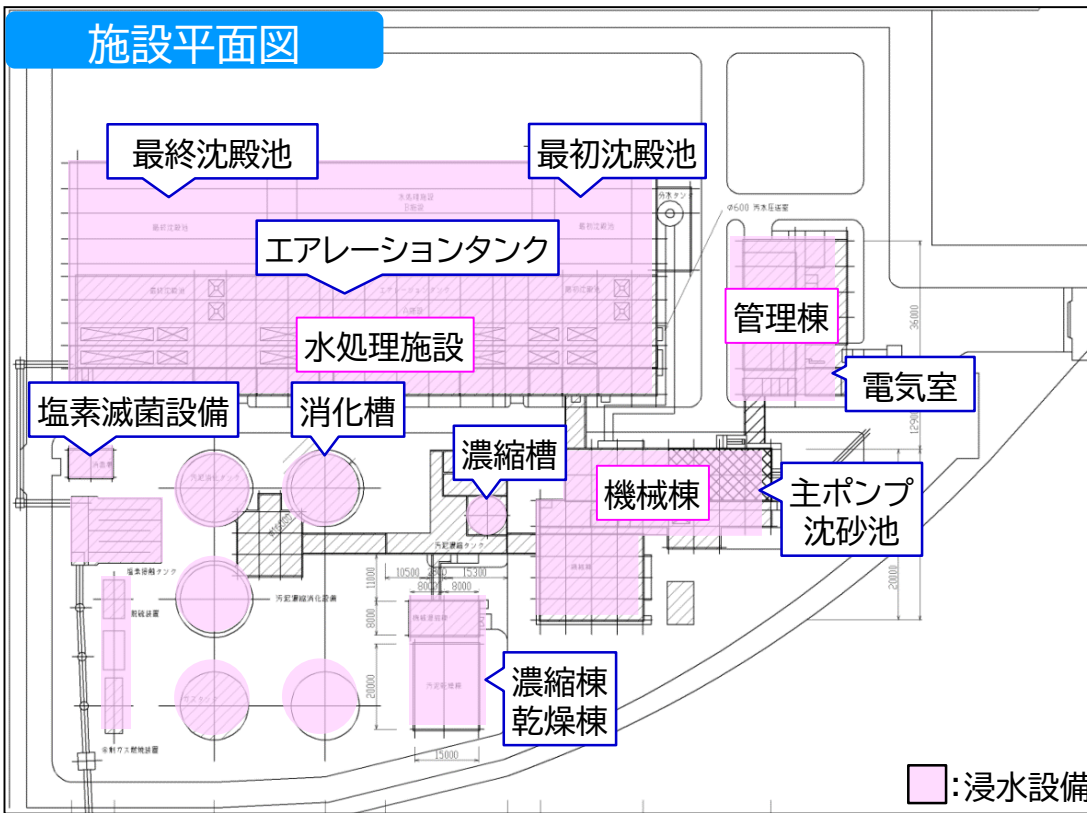
仙台市南蒲生浄化センター 建設工事状況

段階的な応急復旧における目標水質



目標 放流水 質	BOD 大腸菌 群数	120mg/L	120→60mg/L (段階的に目指す)	60→15mg/L (段階的に目指す)	15mg/L以下
備考	水質汚濁防止法 一律基準 (沈殿除去率)	下水道法施行令 (中級処理除去率)	下水道法施行令	下水道法施行令	

※目標となる時期 ★発災後10日以内 ★発災後45日以内 ★発災後18ヶ月以内 ★発災後30ヶ月以内 (国土交通省より)



水没した機械棟下部の排水状況
(九州地方整備局の排水ポンプ車)